

2022. 6 月速報 業況DIはコスト増が重荷となりほぼ横ばい。先行きは物価高の長期化懸念から厳しい見方

全産業合計の業況DIは、▲20.3（前月比+0.1ポイント）。新型コロナウイルスの沈静化と需要喚起策により飲食・宿泊関連のサービス業で業況が改善、住宅関連の民間工事が堅調に推移した建設業でも業況が改善しました。活動制限の緩和から3ヵ月が経過し、日常生活への回復が見られる一方、資源・資材価格の高騰継続や資材供給の乱れ、円安による輸入物価の上昇等により、小売業では業況が横ばいに留まり、製造業や卸売業では業況が悪化に転じています。業種を問わず、コスト増が続くことに対して価格転嫁が行いにくい状況で、中小企業の景況感はこの状況が重荷となり、ほぼ横ばいとなりました。

【産業別概況と見通し】 前月と比べたDI値の動き ➡改善 ➡ほぼ横ばい ➡悪化



建設資材や燃料価格の高騰による負担増や、設備機器の納期遅れによる工期遅れは継続しているものの、住宅関連の民間工事の受注数が堅調に推移し、改善。
・「建設資材・燃料価格の上昇によるコスト増や設備機器の納期遅れ欠品が続いているものの、前年度と比較すると住宅建設の案件が増えており、売上は回復基調にある」（一般工事業）
・「受注数増加が見込まれており、建築資材の価格上昇が落ち着けば、売上・採算ともに改善が期待される」（建築工事業）



中国のロックダウンによる半導体等の部材供給不足の継続や、対露制裁による資源・資材価格の高騰に伴うコスト増の価格転嫁が進まず、悪化。
・「新型コロナウイルスの影響はそれほど受けずに今まで営業を行っていた。しかし、資源や資材等の価格高騰の継続が、大きなダメージになっている。増加したコスト分全てを販売価格へ転嫁はできず、採算悪化が続いている。」（食料品製造業）
・「国際的な物流の混乱や資源・資材価格の高騰は新たな経営課題であり、業績を圧迫している」（民生用電気機械製造業）



資源・燃料価格の高騰による輸送費・包装資材価格の上昇、サプライチェーンの混乱による商品供給不足、円安の急伸による仕入れコストの増加で、悪化。
・「物価上昇や円安の急伸など、コロナとは別のリスクが新たに発生。増加したコストを販売価格へ100%転嫁できず、価格転嫁対応が急務である」（建築材料卸売業）
・「包装資材の価格高騰が続いている。原材料価格も徐々に上がってきており、値上げせざるを得ない状況に追い込まれている」（食料・飲料卸売業）



新型コロナウイルス沈静化による人流の回復で百貨店等の売上が改善したものの、円安による輸入品の仕入れコスト増加や、燃料価格の高騰によるエネルギー代の負担増が全体を押し下げ、ほぼ横ばい。
・「行動制限の緩和で人の動きも増えてきており、客足は増加傾向にある。一方で、仕入れ単価や光熱費の上昇が収益圧迫の要因になっている」（百貨店）
・「イベントや展示会が再開されているため、積極的に出店し、売上改善に努めている。今後は物価高の影響で、消費者の購買意欲が低下していくことを危惧している」（文具小売業）

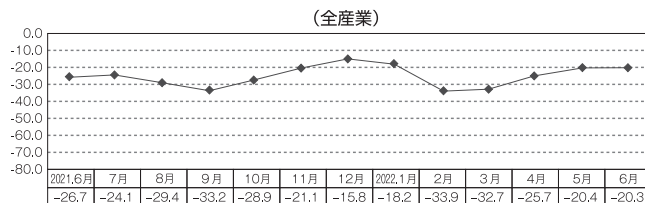


需要喚起策による人流の回復で、飲食・宿泊業を中心に改善。国内需要喚起策の拡大や、さらなる水際対策の緩和による外国人観光客の受け入れ再開を期待する声も聞かれた。
・「新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いているため、旅行の申し込み数は増加が続いている。今後は需要喚起策の拡大も見込まれているため、業況がさらに改善することが期待される」（旅行業）
・「光熱費や食材等の価格上昇の影響はあるが、観光需要は戻りつつあり、宿泊客も堅調に推移している。インバウンド需要にも期待している」（宿泊業）

業況DIの推移

	2022年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	見通し 7~9月
全産業	▲18.2	▲33.9	▲32.7	▲25.7	▲20.4	▲20.3	▲20.8
建設業	▲21.5	▲22.9	▲23.6	▲27.0	▲31.3	▲29.3	▲24.6
製造業	▲6.9	▲21.1	▲25.0	▲17.0	▲15.4	▲19.8	▲19.4
卸売業	▲18.1	▲38.2	▲33.3	▲28.3	▲20.2	▲22.0	▲24.5
小売業	▲26.7	▲43.8	▲40.9	▲39.5	▲31.8	▲32.2	▲31.7
サービス業	▲20.4	▲43.2	▲39.0	▲21.1	▲9.3	▲4.4	▲9.2

※見通しは、当月に比べて向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2022年6月15日～21日

全国332商工会議所が2,589企業にヒアリング

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、景況感の相対的な広がりや意図する。

県内企業倒産発生状況

前年同月、前月の何れからも件数・負債総額共に減少

〈令和4年6月概況と見通し〉

「ゼロゼロ融資」等コロナ関連の各種バックアップにより倒産は歴史的な低水準が続いていますが、業績回復が遅れた企業を中心に過剰債務となり、その返済が資金繰りの圧迫要因になりつつあります。原油価格の高止まりや急速な円安進行による原料及び資材価格の高騰、ロシアのウクライナ侵攻問題等で、物価の上昇圧力が強まり、大手企業は価格転嫁を進めています。価格競争力に乏しい地方中小企業は転嫁速度が遅れ、

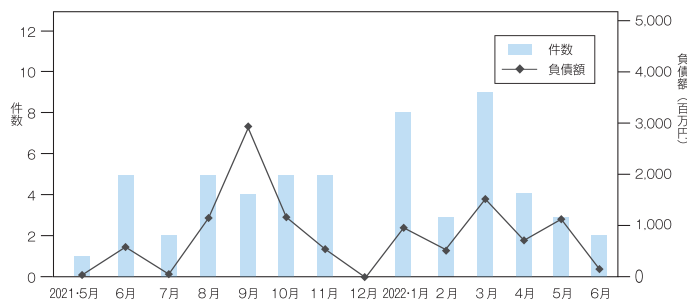
更なる収益悪化が懸念されています。更にコロナ禍で隠れていた人手不足問題が経済の活発化によって表面化しており、新たな雇用による人件費増が負担になる可能性も高まっています。都道府県版GOTOトラベル（やまがた夏旅キャンペーン）等が個人消費を促すと期待されていますが、節約ムードを覆すまでではなく、企業倒産は業績回復が遅れた企業の息切れにより、夏場に向けて増勢を強める可能性が高まっています。

山形県 月別倒産件数 負債額

	東南置賜		山形県	
	件数	負債金額	件数	負債金額
令和4年6月	0	百万円0	2	百万円166
前月比(%)	-	-	66.7	14.7
前年同月比(%)	0.0	0.0	40.0	32.8

東南置賜…米沢・南陽・高島・川西

資料／東京商工リサーチ



県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

令和4年5月	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
食料	103.7	0.9	4.0
住居	103.0	▲0.1	1.8
光熱・水道	115.4	0.7	13.6
家具・家事用品	104.6	1.3	1.7
被服及び履物	101.3	▲0.7	▲0.7
保健医療	99.5	▲0.1	▲0.1
交通・通信	92.9	▲0.3	▲0.3
教育	99.5	0.9	0.9
教養娯楽	102.6	0.8	0.8
諸雑費	101.7	0.2	0.2
総合	102.2	0.4	2.7

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を下回った

令和4年5月 (単位：百万円、%)

品目	全 国		山 形 県	
	百貨店＋スーパー		百貨店＋スーパー	
	販売額	前年同月比 全店舗	販売額	前年同月比 全店舗
紳士服・洋品	40,923	47.2	148	▲22.0
婦人・子供服・洋品	124,267	48.1	240	▲38.1
その他の衣料品	13,129	21.5	23	▲9.3
身の回り品	83,217	75.2	31	▲74.3
飲食物品	1,106,879	0.2	10,232	0.5
家具	6,605	27.3	77	787.0
家庭用電気機械器具	13,428	▲4.9	45	▲22.5
家庭用品	32,585	9.9	257	▲0.2
その他の商品	248,432	17.5	667	▲7.1
食堂・喫茶	11,262	111.1	27	1.8
合計	1,680,727	9.1	11,746	▲1.9

経済産業省 東北経済産業局調べ
(注・販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和4年6月1日現在
人口 79,806人 (80,563人)
世帯数 33,625世帯 (33,288世帯) 一世帯当たり 2.37人 (2.42人)
() 内前年同月データ 資料／米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介 有効求人倍率は前年を0.3ポイント上回った

米沢市		新規学卒除きパートタイム含む			
令和4年5月	有効	求人数	求職数	求人倍率	充足数
	新規	2,917	2,285	1.28	178
前月比 (%)	有効	970	496	1.96	－
	新規	100.6	100.6	100.0	80.5
前年同月比 (%)	有効	85.7	85.7	132.4	－
	新規	67.3	67.3	130.6	95.2
前年同月比 (%)	有効	65.2	65.2	110.1	－
	新規	65.2	65.2	110.1	－

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別 (山形県)

	求人数	求職者数	求人倍率
管 理	68	51	1.33
専門・技術	3,599	1,881	1.91
事務	2,106	4,016	0.52
販売	2,806	1,128	2.49
サービス	4,301	1,840	2.34
保安	500	101	4.95
農林漁業	383	201	1.91
生産工程	4,333	2,090	2.07
輸送・機械運転	1,185	573	2.07
建設・採掘	1,778	292	6.09
運搬・清掃	2,274	3,125	0.73
その他	0	2,566	－

(主要業務指数・パートタイムを含む全数)
資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数、床面積とも前年を上回った

令和4年6月		件 数			床 面 積 (㎡)		
		2・3号建築物	4号建築物	小 計	2・3号建築物	4号建築物	小 計
	総数	1	22	23	135	2,926	3,061
前月比 (%)	新築	1	21	22	135	2,701	2,836
	増築	0	1	1	0	225	225
	総数	－	157.1	164.3	－	151.3	158.3
前年同月比 (%)	新築	100.0	146.7	143.8	103.8	144.9	142.4
	増築	100.0	146.7	143.8	103.8	144.9	142.4
	総数	100.0	146.7	143.8	103.8	144.9	142.4

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物 (木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など)
4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物 (2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など)

